

名称	区分	種類	指定・登録年(西暦)	指定・登録年(和暦)	備考
知立神社多宝塔	国指定	重要文化財建造物	1907年	明治40年	永正6年再建、三間二層塔婆、屋根こけら葺
知立の山車文楽とからくり	国指定	重要無形民俗	1990年	平成2年	山車の上で、文楽・からくり両方を浄瑠璃にあわせ、物語として上演するのは全国で知立のみで、平成28年にユネスコ無形文化遺産に登録された「山・鉦・屋台行事」のひとつ
知立神社本殿	国登録	有形文化財建造物	2014年	平成26年	天保2年造、木造平屋建、檜皮葺
知立神社幣殿	国登録	有形文化財建造物	2014年	平成26年	大正期、木造平屋建、檜皮葺
知立神社拝殿	国登録	有形文化財建造物	2014年	平成26年	昭和29年造、木造平屋建、檜皮葺
知立神社祭文殿及び廻廊	国登録	有形文化財建造物	2014年	平成26年	明治20年造、大正・昭和期改修、木造平屋建、檜皮葺
知立神社摂社親母神社	国登録	有形文化財建造物	2014年	平成26年	明治34年以前、木造平屋建、檜皮葺
知立神社茶室	国登録	有形文化財建造物	2014年	平成26年	江戸後期以降・昭和43年移築、木造平屋建、瓦葺
萬福寺本堂	国登録	有形文化財建造物	2015年	平成27年	明治32年造・平成26年改修、木造平屋建、瓦葺
萬福寺山門	国登録	有形文化財建造物	2015年	平成27年	天保15年造、木造、瓦葺
萬福寺鐘楼	国登録	有形文化財建造物	2015年	平成27年	文久2年造、木造、瓦葺
牛田八幡社本殿	国登録	有形文化財建造物	2024年	令和6年	江戸中期、木造平屋建、こけら葺
牛田八幡社覆殿	国登録	有形文化財建造物	2024年	令和6年	安政3年（1856）頃、木造平屋建、瓦葺
牛田八幡社中殿及び袖廊	国登録	有形文化財建造物	2024年	令和6年	明治42年、木造平屋建、瓦葺
牛田八幡社拝殿	国登録	有形文化財建造物	2024年	令和6年	明治15年、木造平屋建、瓦葺
扁額「正一位智鯉鮒大明神」	県指定	工芸	1957年	昭和32年	鎌倉時代、正安3年(1301)の年号あり
竹製笈	県指定	工芸	1963年	昭和38年	方巖和尚が愛用したもの、茶道具一式を納めている
能面	県指定	工芸	1964年	昭和39年	若女、飛出（室町時代）
舞楽面	県指定	工芸	1964年	昭和39年	納曽利、貴徳、抜頭、陵王、還城楽、散手（鎌倉時代以後）
来迎寺一里塚	県指定	史跡	1961年	昭和36年	徳川時代初期に築かれたもの
萬福寺のいぶき	県指定	天然記念物	1956年	昭和31年	樹齢推定300年以上のいぶき
八橋伝説地	県指定	名勝	1965年	昭和40年	在原業平東下りの伝説地
池鯉鮒宿本陣御宿帳	県指定	有形民俗	1965年	昭和40年	寛文2年(1662)以来
知立中町祭礼帳	県指定	有形民俗	1965年	昭和40年	知立神社の大祭りに参加し、その様子を正保2年(1645)より記録してある
知立の「からくり」	県指定	有形民俗	1967年	昭和42年	承応2年(1653)に初めて奉納され、西町、中新町、山町、本町の山車の上で演じたが、現在は西町のみ
知立の松並木	県指定	天然記念物	2023年	令和5年	江戸幕府は慶長9年（1604）に一里塚設置や並木植栽を命じており「知立の松並木」もこの頃整備されたものと思われる。

資料：文化課